

# 国土交通省の燃料電池自動車開発への取組

平成14年 2月

国土交通省

## 1．燃料電池自動車に対する国土交通省の取組

国土交通省では、平成10年度から「燃料電池自動車技術評価検討会」を開催し、2003年以降の燃料電池自動車の実用化のために必要となる安全・環境に関する評価手法に関して検討を行っている。

平成14年度以降「次世代低公害車開発促進事業」において、燃料電池自動車の大量普及に備えて、安全・環境に関する基準の整備を行うこととしている。

## 2．国土交通大臣認定を活用した自動車メ - カ - における公道走行状況

日本国内では、現在まで、合計4社の自動車メ - カ - が、国土交通大臣認定制度を活用して、公道において乗用車の実走行試験を行っており、実用化に向けた取組が進められている。

また、海外でも、カリフォルニアにおいて世界各国の燃料電池自動車を集めた公道走行試験プロジェクトが行われており、日本のメーカーも参加しているところ。

### (参考) 日本国内における公道走行試験の状況

マツダ株式会社

メタノール燃料 ( 1 台 ) 平成13年 2 月 ~ 8 月

ダイムラー・クライスラー

メタノール燃料 ( 1 台 ) 平成13年 2 月 ~ 8 月

トヨタ自動車

水素燃料 ( 5 台 ) 平成13年 6 月 ~ 継続中

本田技研工業

水素燃料 ( 1 台 ) 平成13年 7 月 ~ 継続中